

科目	都市環境工学I (Civil and Environmental Engineering I)		
担当教員	柿木 哲哉		
対象学年等	都市工学科・5年・前期・必修・1単位(学修単位I)		
学習・教育目標	工学複合プログラム	A2(100%)	JABEE基準1(1) (c),(d)1
授業の概要と方針	水環境と生態系の保全, 人間との共生を目指した都市環境の創造に関する基礎的な知識を習得し, 実際に利用できる素地を作ることを目的とする.		
	到達目標	達成度	到達目標毎の評価方法と基準
1	【A2】地球環境問題の種類, メカニズム, 対策方法について説明できる。		地球環境問題の種類, メカニズム, 対策方法について説明できるか中間試験で評価する。
2	【A2】環境アセスメントを説明できる。		環境アセスメントを説明できるか定期試験で評価する。
3	【A2】水質と水質の保全技術について説明できる。		水質と水質の保全技術について説明できるか定期試験で評価する。
4			
5			
6			
7			
8			
9			
10			
総合評価	成績は, 試験100%として評価する.		
テキスト	「環境工学」: 石井一郎(森北出版)		
参考書	「水環境工学の基礎」: 中島重旗(森北出版)		
関連科目	海岸工学, 河川工学, 水辺環境学		
履修上の注意事項	特になし.		

